



ことば学びを育むパズルゲーム

## どうぶつまるカード

Animal Card Matching

絵・文字・音をヒントに  
同じ動物をさがそう!

「モノの名称」ってどう学ぶの?

このどうぶつは何だろう?



人は、**対象(画像・イラスト)**・**音(読み)**・**文字の形**の3つの要素が「同じその対象物を指している」ことを理解しながらモノの名称を理解していきます。

このゲームアプリでは、お子さまに親しみやすい「どうぶつ」に限定し、動物とその名称の結びつきを楽しく学びます。

画像・イラスト



音を聞く

いぬ

文字の形



App Store

Google play

世界150以上の国と地域に向けてリリース、  
発達障害の子どもを支援するiOS/Android向けアプリ。工夫をこらした30レベル  
<複数言語に対応><アプリ内課金あり>

今すぐダウンロード!

APP  
StoreGoogle  
play

アプリの詳細は下記URLよりご覧ください。  
もしくは、APP Store/Googleplayのサイト上で  
「どうぶつまるカード」と検索!

<https://app.litalico.jp/roundcardanimals/jp.html>



大人も楽しめるパズルが満載！  
全部で30レベル！  
全クリアでごほうび画像！



今すぐ  
ダウンロード！



動きと音で楽しもう！  
プレイするときは、  
音声を「ON」！

※音声で読み上げられた動物を当てるステージがあります



how to play

Lv. 1

同じ動物の絵に  
向かってシュート！



how to play

Lv. 2

名前(音声)に  
向かってシュート！



how to play

Lv. 3

名前(文字)に  
向かってシュート！



どうぶつまるカードではじめる、そのひとりの言葉学習。

直感で操作できるシンプルなゲームで、  
子どもも夢中です！

いかにも学習、というテスト感がなくてゲーム感覚で、電車  
の中でも夢中で遊んでいます。大好きな動物の画像に、音  
や文字をマッチングさせていく中で、段々「これが犬だな」  
と分かってきたようで、絵本を見ているも「いぬ！」と指さ  
すように。この前は音声のあとに自分でも「いぬ！」と真似  
して発語している場面を見て、「おお！」と嬉しかったです。



一気に、ではなく少しずつ名称を学ぶ。  
スモールステップがうれしい。

うちの子はタブレットが大好きなのですが、色や情報の  
刺激が多いものは集中できないことも。このアプリはシン  
プルでわかりやすく、「該当カードにシュートする」という  
遊びにしっかり集中できているようです。最近はこちらを  
画面になると誇らしげに見せにきます。つつい口を出し  
過ぎる私には「見守る」のよい練習にもなっています。



REVIEW  
カスタマーレビュー

言葉の遅れが気になる子供でも、  
大人でも楽しめる！

★★★★★

子供の言葉の遅れが気になる親ですが、  
知り合いに教えてもらい早速インスト  
ール。子供は夢中だし、大人でも楽しい！

子供のために考えられたアプリ

★★★★★

無料なのに広告一切無し。安心して遊ば  
せられる。メニューボタンが長押ししな  
いと反応しないのは地味に嬉しい。

LITALICO発・支援アプリ

同じどうぶつカードを  
見つけて、ぶつつける



どうぶつ  
まるカード

デベロッパ:  
LITALICO Inc.

同じもの同士をぶつつける「マッチン  
グ」を通して、意味・音(読み)・文字の  
関係楽しく学び、ことばの学習をサ  
ポートします。



絵カードをつかって  
コミュニケーション



えこみゆ

デベロッパ:  
LITALICO Inc.

発語によるコミュニケーションが難し  
いお子さまのコミュニケーションをサ  
ポートします。絵カードは音声付き。  
意思表示、ことばの学習にも！



時間の長さが見える、  
たのしいタイマー



ねずみタイマー

デベロッパ:  
LITALICO Inc.

時間の長さの理解が難しいお子さま  
のためのタイマーアプリ。食いしん坊  
のねずみがリンゴをかじる表現で、時  
間の長さを伝えます。



続々リリース予定！

LITALICOジュニアの教室から  
生まれたニーズに基づき、開発  
されたアプリです。実際に教室  
のお子さまに遊んでいただき、  
改良を重ねています。今では学  
習のサポートツールとして、ご  
家庭でもご利用いただしてい  
ます。

LITALICOアプリ